

みなみかぜだより

平成二十九年十二月号



大運動会

十一月一日に十九回目となる、みなみかぜ大運動会を開催致しました。

利用者様と職員はそれぞれ紅組と白組に分かれて利用者様は日頃のリハビリの成果を、職員は練習の成果を競技や応援合戦に力を発揮して一生懸命に取り組みました。競技は、玉入れ、ボール渡し、車椅子リレー、ゲートボール等、利用者様と職員だけでなく御家族の方と一緒に一丸となつて取り組みました。

職員による応援合戦では二つのチームに分かれ、魚男達のかんぱダンスと奇麗なお姉さん方とキシのあるフタ芸を踊るイケメン達によるダンスを披露しました。少ない練習時間の中で当日を迎えたのですが、本番ではダンスを決めて見事成功させる事ができました。その後、閉会式を行い今年の運動会を無事終える事ができました。本当にありがとうございました。



防火訓練

十一月十七日(金)にみなみかぜにおいて防火訓練が行われました。

夜間を想定した訓練で、消防署職員の立会いのもと火災警報の合図で行われました。夜間の訓練ということもあり職員四名と病院からの応援をあわせて十名程で入所者様を車椅子へ移乗し、独歩の方は誘導して、七十四名(ダミー含む)を避難させました。

今回は訓練でしたが本当に火災が起こってしまったら訓練のように動けるのかと不安も感じました。「火災」はとても怖い事です。一瞬にして生命や財産を焼き尽くしてしまいます。

日頃から「火の用心」をし、火災を出さないという心構えが大切だと感じました。



早めの感染対策

「ノロウイルス」冬季を中心に発生する感染性胃腸炎の原因となるウイルス。感染力が非常に強く、ごく少量のウイルスでも口から体内に入ること感染します。特に乳幼児、高齢者は症状が重くなる事があります。

＊症状：吐き気・嘔吐・発熱・腹痛・下痢など。

＊感染経路：ノロウイルスに汚染された食品を食べて感染(十分加熱していない食品、特に力キなどの二枚貝に注意)また、手に付着したウイルスが口から体内へ入って感染。

＊症状がでたら：嘔吐、下痢などが続く時は脱水症状にならないよう水分補給に努める。重症になりやすい子どもや高齢者の場合ぐったりする、唇が乾燥するなどの症状が現れる事もあり、このような場合はすぐに医療機関を受診しましょう。

「インフルエンザ」予防接種は済ませましたか?重症化しないために必要です。

＊症状：急激な発熱(三八度〜三九度以上)、頭痛、関節痛、腰痛、筋肉痛、咽頭痛、咳、痰、食欲低下等。

＊感染経路：感染者から咳、くしゃみ、会話等でウイルスが飛び散りそれを口、鼻から吸い込み感染。またウイルスが手に付着しその手から口や鼻に侵入する。

対策

- ・家族全員の手洗い、うがいを徹底しましょう!
- ・マスクの着用を必ず実施、御家族で当施設に來所の際はマスク着用をお願いします。
- ・かからない、広めない為に一人一人が気を付けましょう!



異動のお知らせ

十一月に併設病院から異動になり一ヶ月が経ちました。皆様からの優しい言葉に支えて貰いながら日々頑張っています。これからも宜しくお願いします。



介護士 迫田 美穂子